

事例) Airbnb・ルーヴル美術館

「ルーヴル美術館に泊まる」一夜限りの体験 美術館が魅力的な家に変身

ルーヴル美術館のガラスのピラミッドが30周年を迎えたことを記念し、Airbnbとルーヴル美術館がタッグを組み美術館を「魅力あふれる家」に変身させる特別企画を実施。利用者は、ガラスのピラミッドの下に設けられた特性ミニ・ピラミッドに宿泊することが可能。また、閉演後の美術館を独占し、「モナ・リザ」をじっくり鑑賞したり、ダイニングルームとなったミロのヴィーナスの前で食事をしたり、ナポレオン3世の居室で楽器を演奏したりすることが出来る。この企画は2019年4月30日の一夜限りで行われた。



ポイント

①Airbnbの”泊まる“の価値を高める

今回の企画は、Airbnb体験の延長線上にあるエクストリームプロモーションとなり、貴重なイメージのある芸術と組み合わせるなどユニークな体験を提供することでただ泊まるだけでない価値を提供できる。

②美術館側も「斬新」な印象を届ける機会に

ルーヴル美術館からすれば、その話題性により、国内外問わず多くの観光客の目を引きつつ、よりアートを身近に感じてもらうことが出来、それが「斬新で信頼のある美術館」という再発見を届ける機会に繋がる。